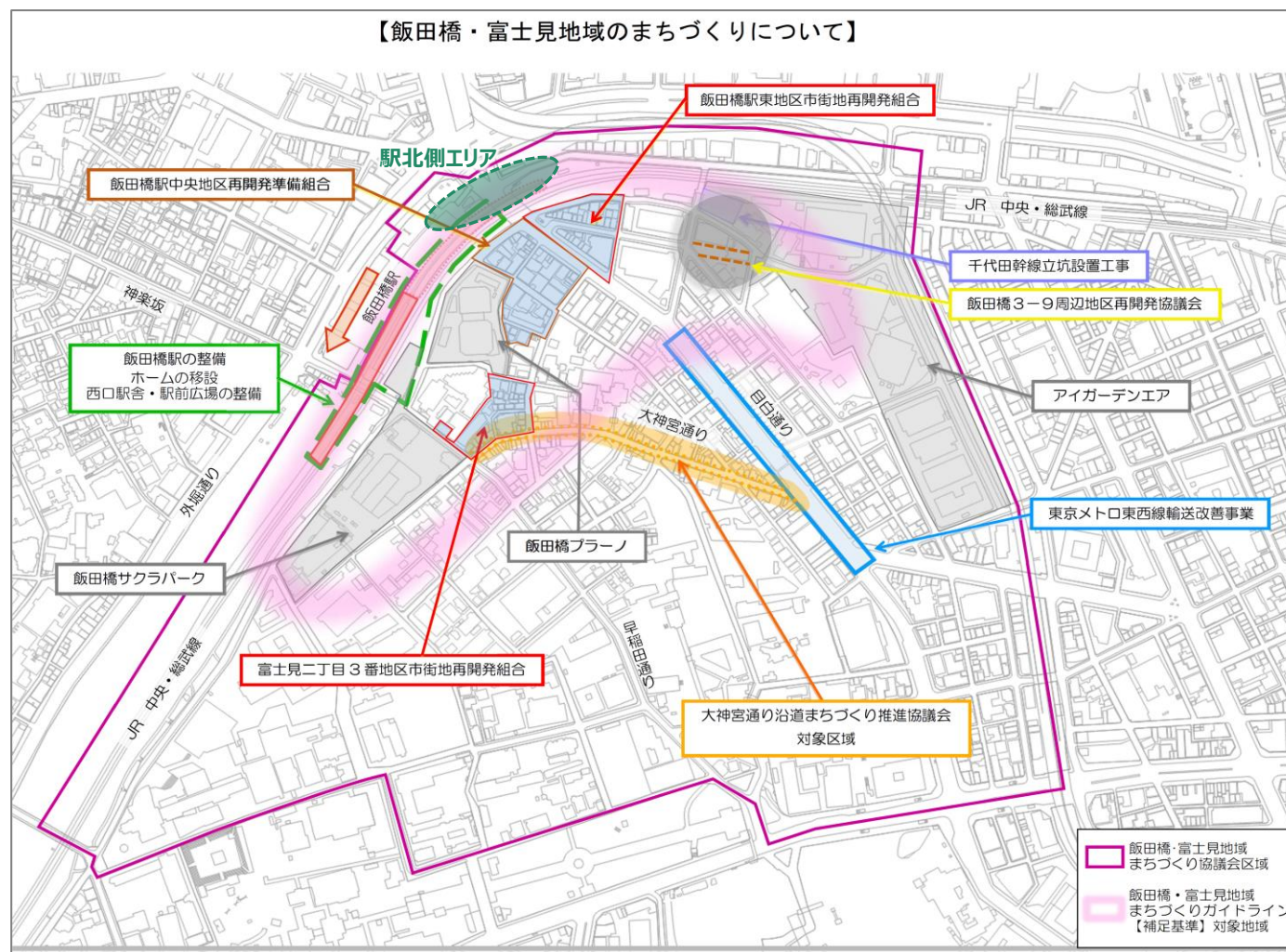


飯田橋駅東口新整備構想（検討案）について

千代田区 地域まちづくり課

●意見募集

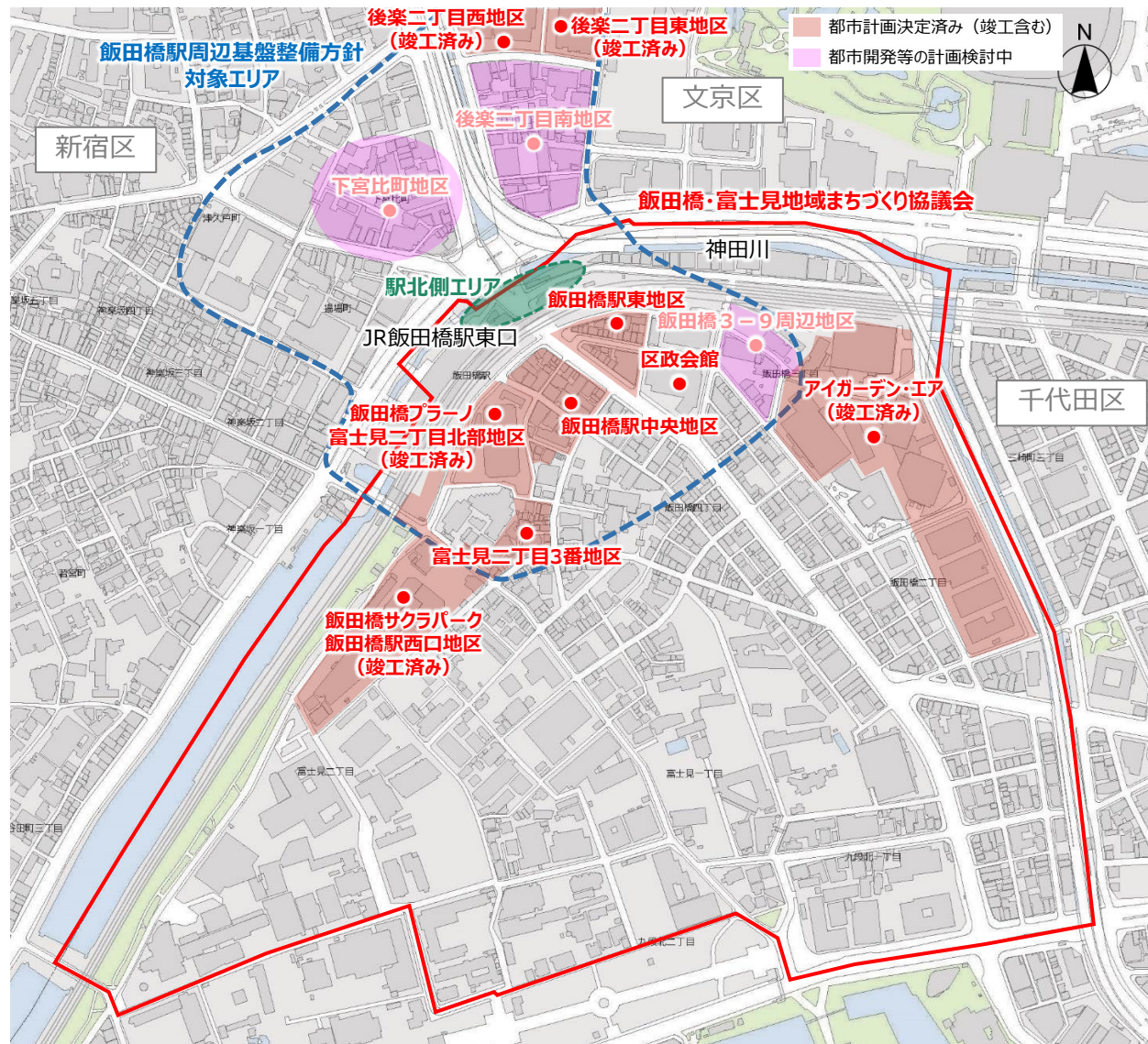
- 飯田橋・富士見地域まちづくり協議会では、これまで飯田橋駅周辺に関するまちづくりの考え方について議論してきました。
- この度、飯田橋駅東口駅北側エリアのまちづくり検討の方向性に関して、令和7年3月にいただいたご意見を踏まえて整理した「飯田橋駅東口新整備構想（検討案）」について、飯田橋駅周辺にお住まいの方など地域の皆様から広くご意見を募集します。



1. はじめに

●飯田橋・富士見地域のまちづくり動向

- 飯田橋駅周辺では、「飯田橋サクラパーク」や「富士見二丁目3番地区再開発事業」、「飯田橋駅中央地区再開発事業」、「飯田橋駅東地区再開発事業」などの都市開発と併せて、まちの機能更新や豊かな公共空間の計画・創出が進められています。



□飯田橋駅周辺で完了したまちづくり (一部)

アイガーデン・エア (2003年竣工) 飯田橋プラノ (2009年竣工) 飯田橋サクラパーク (2014年竣工)



□飯田橋駅周辺で検討中のまちづくり計画 (一部)

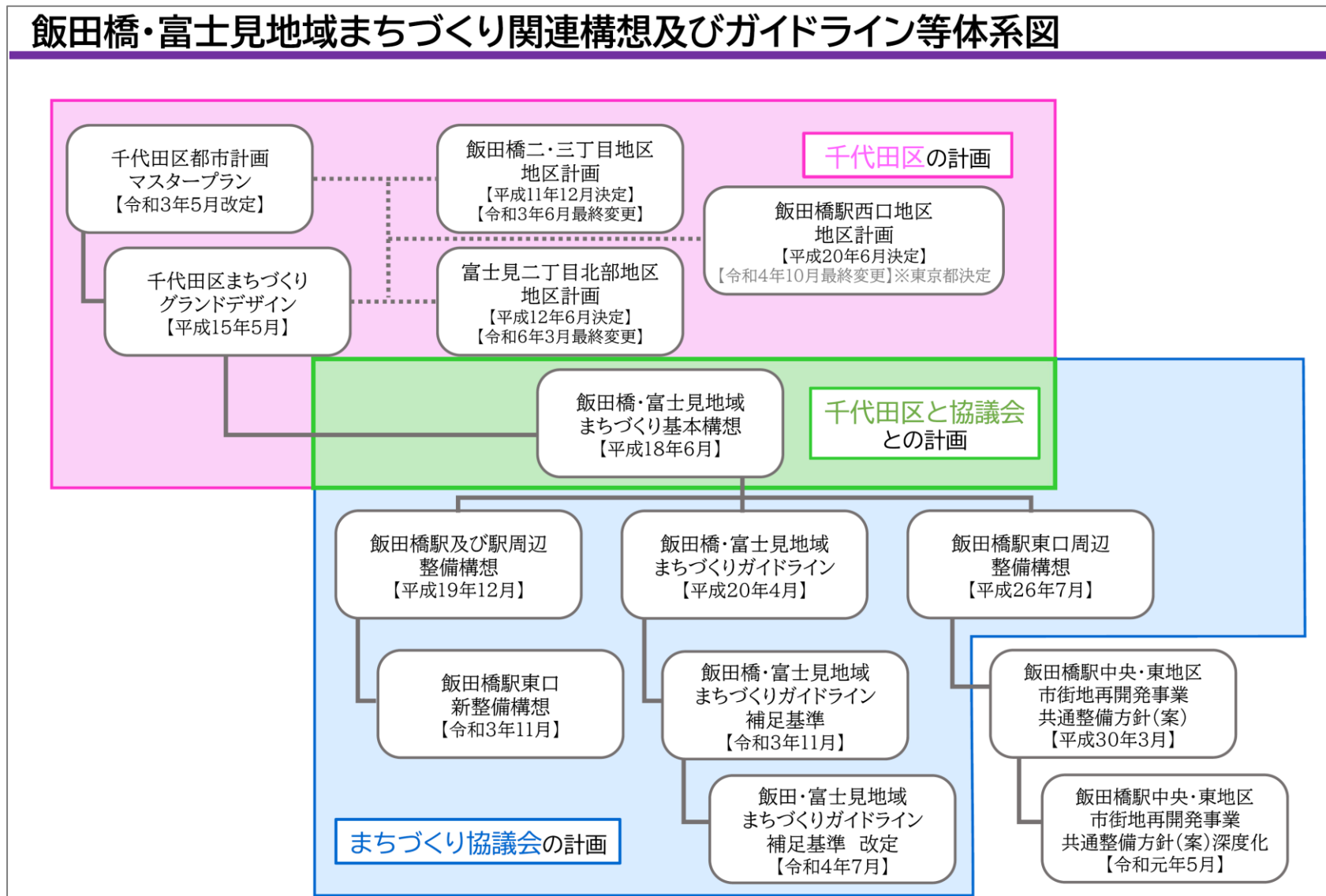
富士見二丁目3番地区 (2024年組合設立認可) 飯田橋駅中央地区 (2024年都市計画決定) 飯田橋駅東地区 (2022年組合設立認可)



●千代田区内の既往の上位計画について

- 飯田橋駅周辺まちづくりは、「飯田橋・富士見地域まちづくり協議会」による各種上位計画に基づいて進められています。
- これまで様々な上位構想やガイドライン等が策定されてきました。

飯田橋・富士見地域まちづくり関連構想及びガイドライン等体系図



●飯田橋駅周辺の上位計画について

- 飯田橋駅周辺では、東京都等による飯田橋交差点周辺の交通基盤整備に係る検討が進められています。
- 令和7年7月には、駅周辺のまちづくりの動向に応じた長期的かつ広域的な視点で都市基盤施設の整備や強靱化などの方向性定め、具体的なまちづくりと連携した取組を推進するための具体計画として、「飯田橋駅周辺基盤整備計画」が策定されました。

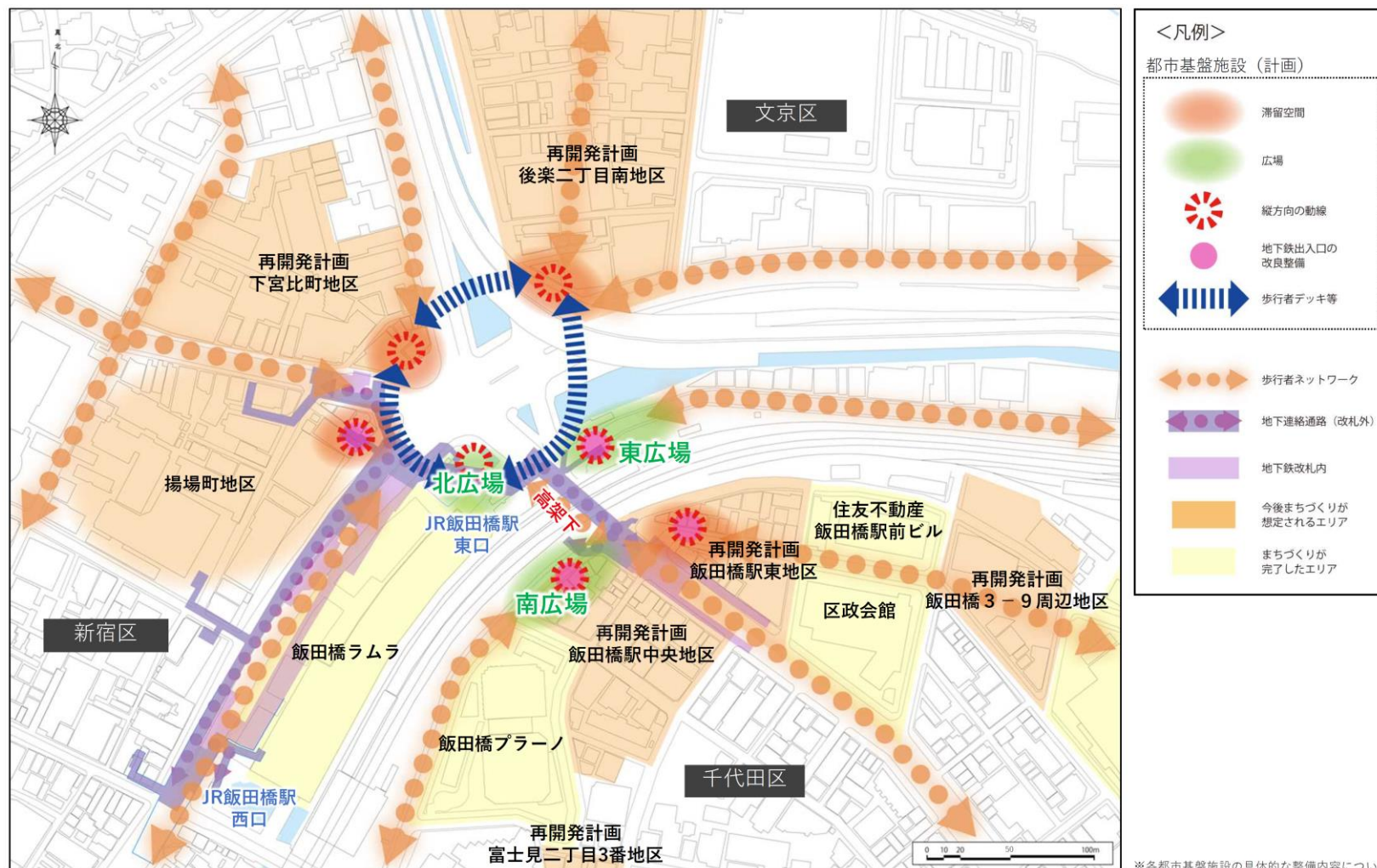


図4-9 将来像及び目標の達成に向けた取組に関する都市基盤施設ごとの分類

※各都市基盤施設の具体的な整備内容については、今後、関係者による検討協議、管理者との協議、再開発の検討状況などにより変更する場合があります。

2. これまでの飯田橋駅東口駅北側エリアに関する検討について

●飯田橋駅東口駅北側エリアのまちづくりに関するアンケート実施のご報告

- 飯田橋駅東口駅北側エリアのまちづくりの検討を進めるにあたり、昨年度末にまちづくりに関するアンケート及びオープンハウス型説明会を開催しました。

(期間)

令和7年3月5日～3月19日

(対象)

千代田区内に居住、勤務、通学している方他、本構想に関係する方

(方法)

区HP上でアンケートフォーム掲示、

3月14日、3月15日にオープンハウス型説明会にて収集

(総回答数)

39件（うちフォーム回答9件、説明会時回答30件）



オープンハウス型説明会の様子

飯田橋駅東口駅北側エリアのまちづくりについて ～みなさまのご意見をお聞かせください！～

オープンハウス型説明会開催

飯田橋・富士見地域まちづくり協議会では、これまで飯田橋駅周辺に関するまちづくりの考え方について議論してきました。この度、飯田橋駅東口駅北側エリアのまちづくり検討の方向性について、飯田橋駅周辺にお越しの皆さまから広くご意見を伺うため、オープンハウス型説明会を開催します。

■意見募集期間

3/5（水）～3/19（水）

内容は右記QRコードより千代田区のHPからご確認ください



千代田区HP

■説明会概要

日時 3月14日(金) 14時～20時

3月15日(土) 11時～17時

場所 飯田橋ラムラ (RAMLA) 1階 区境ホール

☒ 申込不要 ☒ 入退場自由

<オープンハウス型説明会>

説明パネル等の展示とあわせ、担当者が参加者の方に対して説明を行いながら、ご意見を伺う形式の説明会です。



飯田橋駅東口駅北側エリアのまちづくりに関するオープンハウス型説明会の資料及びアンケートフォームは、3/5(水)から3/19(水)まで千代田区HP（上記QRコード）で公開しています。

掲示承認

令和7.3.21まで

千代田区役所

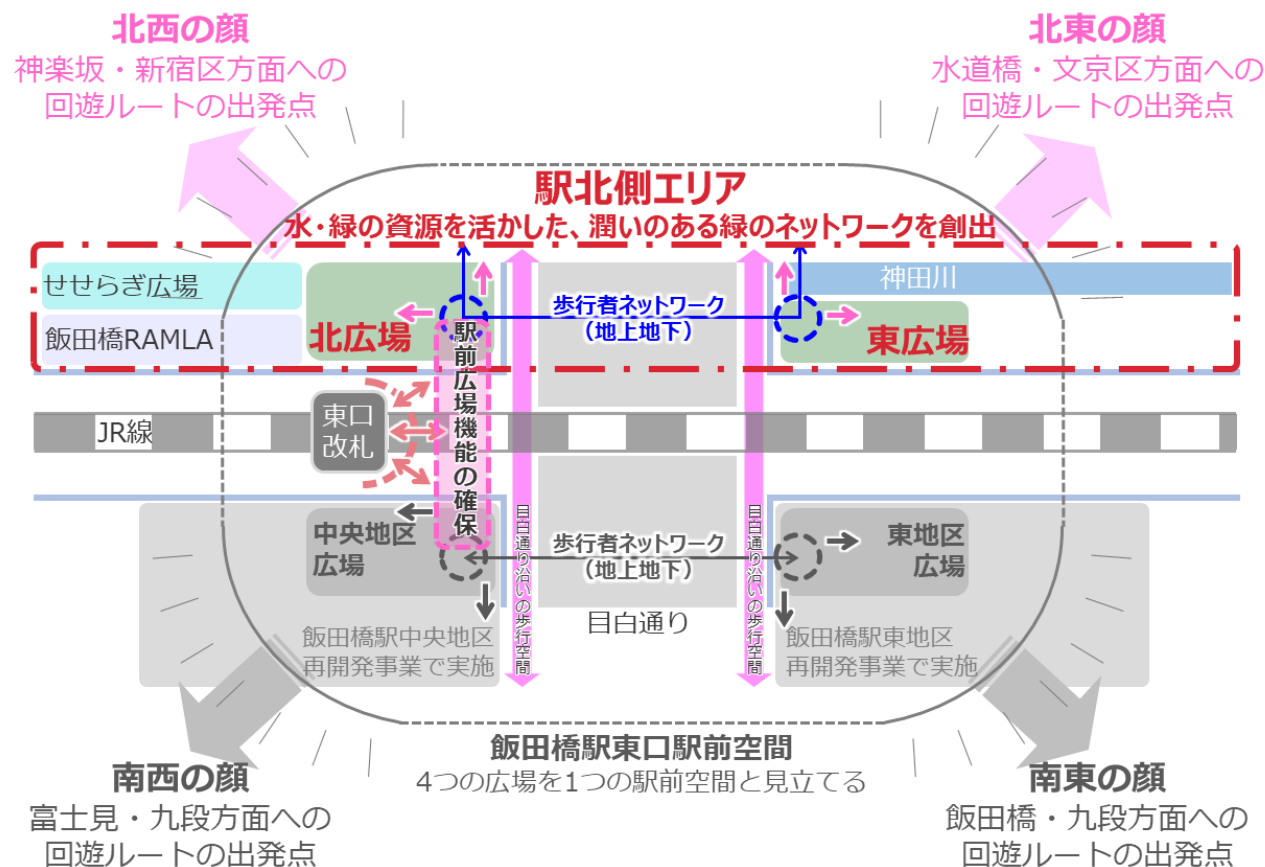
問合せ先 千代田区 環境まちづくり部 地域まちづくり課
☎ 03-5211-3614 FAX 03-3264-4792 chiiki-machi@city.chiyoda.lg.jp

オープンハウス型説明会の開催案内チラシ

●説明会で提示した「新しい駅前広場の考え方」(案)

＜新しい駅前広場の考え方＞

- (1) 日平均30万人の飯田橋駅利用者等の駅前交通結節機能の強化を目指すことで、飯田橋・富士見地域への歩行者回遊性の向上を図ります。
- (2) 先行して都市開発の計画が進んでいる「飯田橋駅中央地区」「飯田橋駅東地区」にて整備が目指されている「中央地区広場」「東地区広場」と連携して、多くの駅利用者が通行する飯田橋駅東口のさらなる滞留空間の確保や歩行者ネットワークの強化を目指します。
- (3) 4つの広場を1つの駅前広場として計画することで、快適なまちの回遊ルートの出発点の形成を図ります。
- (4) 併せて、北広場・東広場では神田川やせせらぎ広場の水・緑の資源を活かした、潤いのある緑のネットワークを創出します。

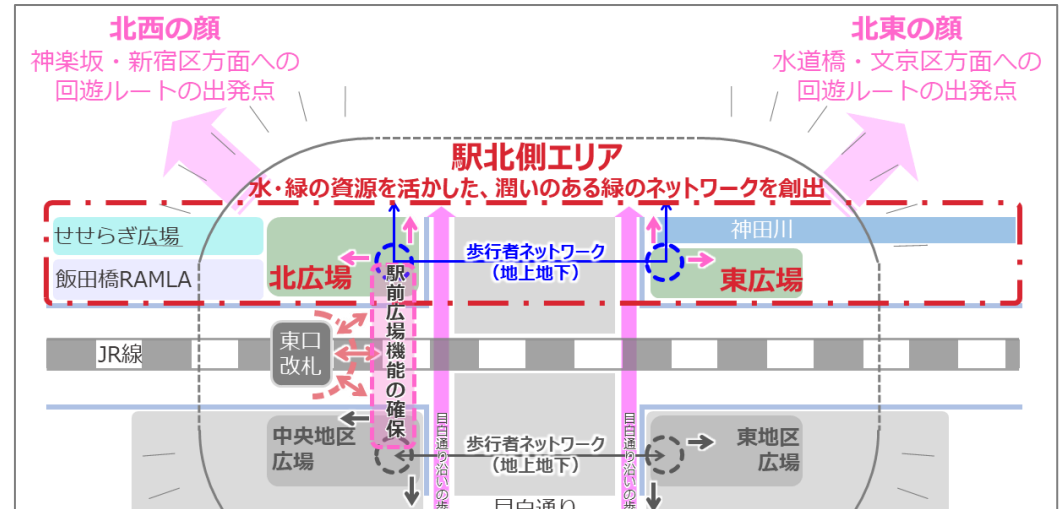


2. これまでの飯田橋駅東口駅北側エリアに関する検討について

● 駅北側広場エリアの方向性（案）

■ 駅北側広場エリアのポテンシャル

- 日常の乗降・乗換による多数の人の発集
- 拠点駅周辺の開発機運
- 近傍エリアの集客性
- 親水性のある環境

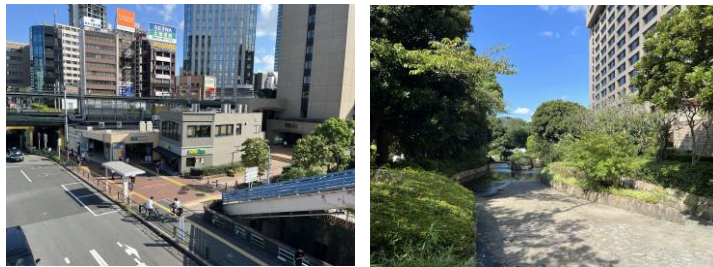


■ 駅北側広場の方向性

北広場の方向性案

＜北広場の現況と課題点＞

- 駅前空間としての顔づくりや滞留機能が脆弱
- せせらぎ広場の緑陰化は進むも親水機能が低下



＜北広場の方向性案＞

- 円滑な歩行者交通と併せた滞留空間を形成する
駅利用者の円滑な交通処理と滞留を促し、周辺へのにぎわいの波及効果が期待できる。
- せせらぎ広場との一体的な環境創造を検討する
既存の緑陰空間や、親水空間を取り戻すなど、飯田橋駅東口の顔として相応しい空間創出を目指す。

東広場の方向性案

＜東広場の現況と課題点＞

- 神田川という水資源を十分に活用しきれていない
- 飯田橋駅に近接する区立広場が長年閉鎖されている



＜東広場の方向性案＞

- 水辺の個性を活かした広場形成
利水パターン（見る親水・触れる親水、等）について人の滞留や駅前に相応しい広場空間を検討する。
- 閉鎖中の子ども広場空間を活かした環境創出
周辺開発により居住人口の増加も想定されるため、安心して子供達が遊べる広場創出の可能性を検討する。

- ## ＜今回の改定イメージ＞

[illegible]

北西の顔
神楽坂・新宿区方面への
回遊ルートの出発点

北東の顔
水道橋・文京区方面への
回遊ルートの出発点

駅北側エリア
水・緑の資源を活かした、酒いのある緑のネットワークを創出

せせらぎ広場
飯田橋RAMLA

北広場

歩行者ネットワーク
(地上地下)

神田川

東広場

JR線

車口改札

歩行者ネットワーク
(地上地下)

中央地区
広場

飯田橋駅中央地区
再開発事業で実施

歩行者ネットワーク
目白通り

飯田橋駅東地区
再開発事業で実施

飯田橋駅東口駅前空間

4つの広場を1つの駅前空間と見立てる

南西の顔
富士見・九段方面への
回遊ルートの出発点

南東の顔
飯田橋・九段方面への
回遊ルートの出発点

次頁でご説明します。

10

●オープンハウス型説明会等で頂いた意見の整理（1/3）

- ・ オープンハウス型説明会等で頂いた意見については、現行の飯田橋駅東口新整備構想で示されている、3つの観点（①駅前広場機能の確保、②歩行者ネットワークの整備、③駅及び駅周辺の景観整備）に沿って分類・整理し、周辺のまちづくり状況や新しい駅前広場の考え方などを踏まえながら取り纏めを行いました。

①駅前広場機能の確保

（頂いた主なご意見）

- ・ 住民や駅利用者が待ち合わせや一息つけるような空間が必要。
- ・ 平常時は休憩や待ち合わせ場所として、イベントや被災時には活用できるような広場が必要。
- ・ 東口改札（JR）からの一体化した広場、滞在空間の確保が必要。
- ・ 改札付近の混雑解消と魅力ある空間にしてほしい。
- ・ 子どもが遊べるようなスペースが少ないため、子どもやその家族が過ごせるような広場が必要。



（ご意見の取り纏め方向性）

- ・ 今より更に充実した駅前広場機能が必要であり、駅周辺の特徴を踏まえた広場形成を図ることで、様々な人々が待ち合わせをしたり、滞在できるような空間を整備することが求められている。

●オープンハウス型説明会等で頂いた意見の整理(2/3)

- オープンハウス型説明会等で頂いた意見については、現行の飯田橋駅東口新整備構想で示されている、3つの観点（①駅前広場機能の確保、②歩行者ネットワークの整備、③駅及び駅周辺の景観整備）に沿って分類・整理し、周辺のまちづくり状況や新しい駅前広場の考え方などを踏まえながら取り纏めを行いました。

②歩行者ネットワークの整備

（頂いた主なご意見）

- ・飯田橋駅東口の**南北の移動の改善**が必要。
- ・**北側エリアの歩行スペースを増やして**アクセスを改善してほしい。
- ・**ベビーカーでの行き来**がしやすいようにしてほしい。
- ・駅周辺の**バリアフリー化**と自転車移動の空間確保が必要。
- ・バリアフリー対応と**分かりやすさと案内性に配慮**してほしい。
- ・文京区と新宿区との**回遊性を高める駅前の拠点**となしてほしい。
- ・東広場へのアクセスが悪いため、**安心して歩行できる広場**にしてほしい。



（ご意見の取り纏め方向性）

- ・**駅前広場空間を充実**させることにより、**駅東口周辺へのアクセス性改善を目指すと共に、バリアフリーなどにも配慮した歩行者空間**が求められている。
- ・駅東口は文京区や新宿区にも隣接している場所であるため、**回遊性をもたらすような広場空間の形成**も求められている。

●オープンハウス型説明会等で頂いた意見の整理(3/3)

- オープンハウス型説明会等で頂いた意見については、現行の飯田橋駅東口新整備構想で示されている、3つの観点（①駅前広場機能の確保、②歩行者ネットワークの整備、③駅及び駅周辺の景観整備）に沿って分類・整理し、周辺のまちづくり状況や新しい駅前広場の考え方などを踏まえながら取り纏めを行いました。

③駅及び駅周辺の景観整備（まちの顔づくり）

（頂いた主なご意見）

- ・ **西口に負けない空間を**東口にも創出してほしい。
- ・ 文京区との繋がりを強化し、**まちの顔となる広場空間**が重要。
- ・ **東口・神田川周辺の空間を明るく**してほしい。
- ・ **東口を出たところを賑わう街に**してほしい。
- ・ **親水機能と緑化**が必要。
- ・ 駅前では**貴重な川面の場所を活かした気持ちのいい広場**にしてほしい。



（ご意見の取り纏め方向性）

- ・ まちの顔づくりという観点においても、**文京区や新宿区との繋がりを意識した空間づくり**が求められている。
- ・ **親水性や緑陰性のある空間**を求める意見や、**明るい空間や賑わいのある空間づくり**なども必要とされている。

●飯田橋駅東口新整備構想の改定方針（駅東口周辺の課題）

- 「飯田橋駅東口北側エリアのまちづくりに対する意見募集」で寄せられたご意見等を踏まえ、について、現行構想で整理されている3分類にて、追加整理を行いました。

①駅前広場機能の確保

- ①-1 目白通りガード下の歩道が狭い
- ①-2 A2・A4出口と歩道が狭い
- ①-3 道路の広場化にあたって自動車動線の検証が必要
- ①-4 JR貨物廃線跡を利用して駅前空間を確保することができるのではないか
- ①-5 待合・滞留空間が必要

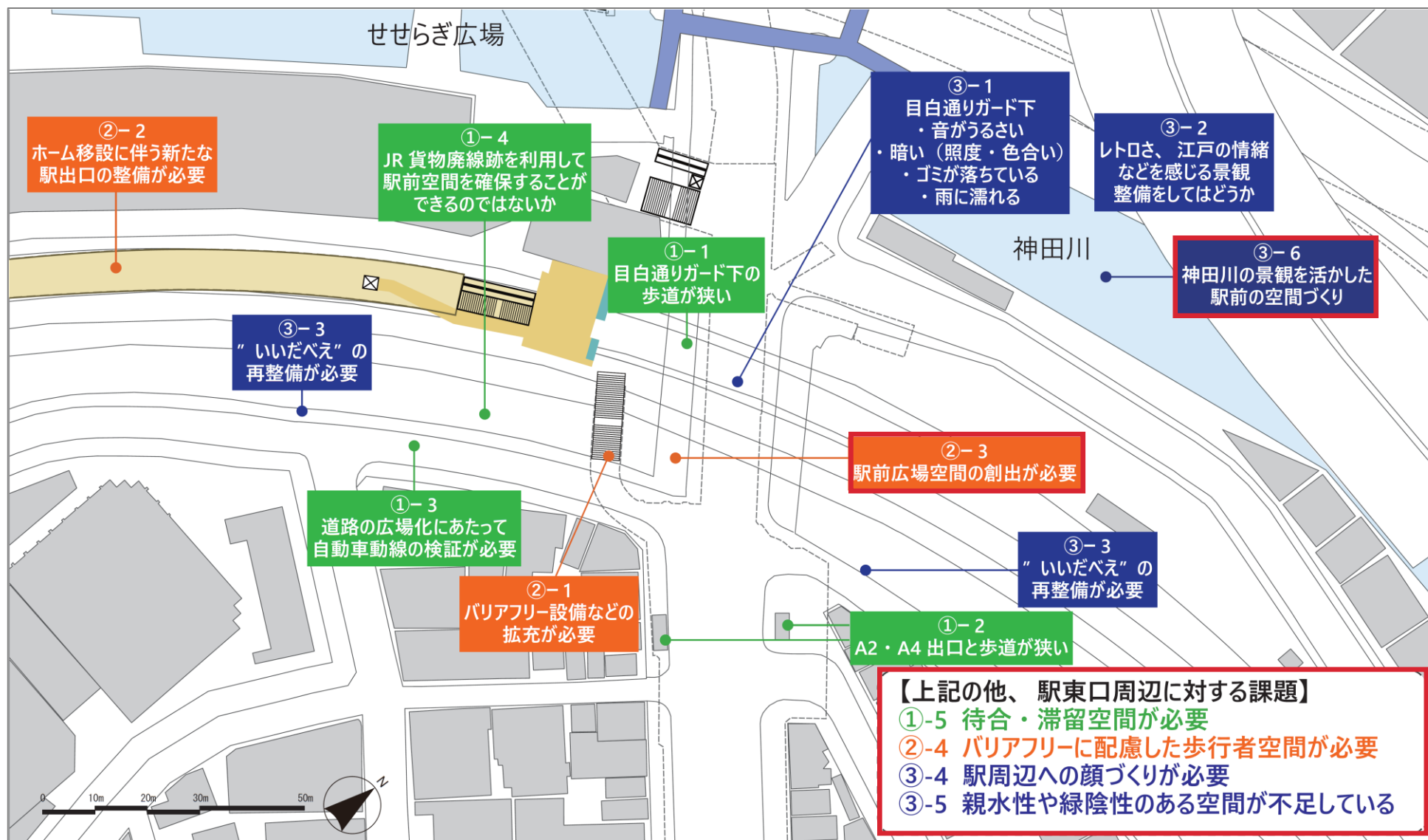
②歩行者ネットワークの整備

- ②-1 バリアフリー設備などの拡充が必要
- ②-2 ホーム移設に伴う新たな駅出口の整備が必要
- ②-3 駅前広場空間の創出が必要
- ②-4 バリアフリーに配慮した歩行者空間が必要

③駅及び駅周辺の景観整備（まちの顔づくり）

- ③-1 目白通りガード下（音がうるさい/暗い（照度・色合い）ゴミが落ちている/雨に濡れる
- ③-2 レトロさ、江戸の情緒などを感じる景観整備をしてはどうか
- ③-3 “いいだべえ”の再整備が必要
- ③-4 駅周辺への顔づくりが必要
- ③-5 親水性や緑陰性のある空間が不足している
- ③-6 神田川の水資源を活かした駅前の空間づくり

●飯田橋駅東口新整備構想の改定方針（駅東口周辺の課題）



●飯田橋駅東口新整備構想の改定方針（駅東口周辺整備の考え方）

- 「飯田橋駅東口北側エリアのまちづくりに対する意見募集」で寄せられたご意見等を踏まえて、整備の考え方について、現行構想で整理されている3分類にて、追加整理を行いました。

①駅前広場機能の確保

- ①－1 線路下の空間を活用した駅前空間の確保
- ①－2 歩道空間の確保
- ①－3 歩行空間と民地広場による歩行者空間の確保
- ①－4 周辺開発と連携した駅前広場機能の確保
- ①－5 待合・滞留空間を創出する

②歩行者ネットワークの整備

- ②－1 JRと地下鉄との移動動線整備
- ②－2 ホームが狭いため、新改札設置は困難と考えられる
- ②－3 飯田橋駅東口へのアクセス性向上に寄与する駅前広場空間の整備
- ②－4 誰もが安心して移動できるバリアフリーに配慮した歩行者空間の整備

③駅及び駅周辺の景観整備（まちの顔づくり）

- ③－1・2 ガード下の改修（塗装・照明・雨除けシェルター）
- ③－3 “いいだべえ”の改修（撤去・新設・耐震化・塗装）
- ③－4 飯田橋・富士見方面へのまちの玄関口としての顔づくり
- ③－5 多くの人々が利用する駅前空間としての親水性や緑陰性のある空間づくり
- ③－6 神田川の水資源を活かしたまちの顔となる景観づくりを行う

●飯田橋駅東口新整備構想の改定方針（駅東口周辺整備の考え方）



●駅東口新整備構想（改定案）

- 平成19年に策定した「飯田橋駅及び駅周辺整備構想」の主旨を踏まえつつ、今回の駅東口周辺整備の考え方を反映した駅東口新整備構想及びその実現に向けた方向性を以下の通りに示します。

ゆとりある駅前広場・快適な歩行者ネットワーク・駅及び駅周辺の景観整備

○東口駅前広場機能の確保

- 線路下の空間を掘削拡大することにより、地上部分に開放感のある駅前広場機能を確保します。
- 東西線改札口（地下1階）から駅前広場（地上部分）へのバリアフリー対応とアクセス性向上のために、階段横にエスカレーターと、付近にエレベーターを整備します。
- 人々の待合や滞留可能な空間を整備します。
- 地域の人々が利用できる神田川の水資源を活かした東広場として整備します。

○歩行空間の確保

- 駅に接する区道を一部広場化し、歩道空間を確保します。
- 再開発に合わせ、目白通りに歩道空間を確保します。
- 飯田橋駅周辺基盤整備計画の実現に合わせ、誰もが安心して移動できるバリアフリーに配慮した歩行者空間を整備します。

○駅及び駅周辺の景観整備

- 老朽化している“いいだべえ”の撤去新設、もしくは改修を行い、安全性を確保するとともに、景観に配慮した修景を行います。
- 目白通りガード下の改修（塗装・照明・雨除けシェルターの設置など）を行い、地域の玄関口に相應しいまちの顔づくりを行います。

● 駅東口周辺整備の実現に向けて

- 東口周辺整備については、地上・地下の広範な歩行者ネットワークの整備が必要です。整備の内容によって、文京区、新宿区、都道管理者（東京都）、鉄道事業者、交通管理者との協議・調整が必要です。
- 駅周辺街区では、開発事業者に対して、都市開発諸制度の駅まち一体開発等の制度を活用した、駅及び駅周辺への貢献を求めるものとします。
- 東口南側に直結する街区では、安全性を高めるため、歩車分離をした駅前空間の整備が求められます。車道を南側に迂回させ、駅前歩行者空間と一体となった整備を目指します。
- 目白通りの東側のアイガーデンにつながる街区においては、地上・地下のアクセス機能の充実を図ります。
- 目白通りの東側の神田川に接する部分においては、「飯田橋駅周辺基盤整備計画」の実現に向けた取り組みと合わせて水道橋方面や文京区方面へのアクセス機能の充実化及び地域の玄関口に相応しいまちの顔づくりを目指します。
- 東口北側に直結する部分では、「飯田橋駅周辺基盤整備計画」の基盤整備の具体化と合わせて、駅前広場に相応しい滞留機能及び周辺のまちへのアクセス性などの向上を目指します。

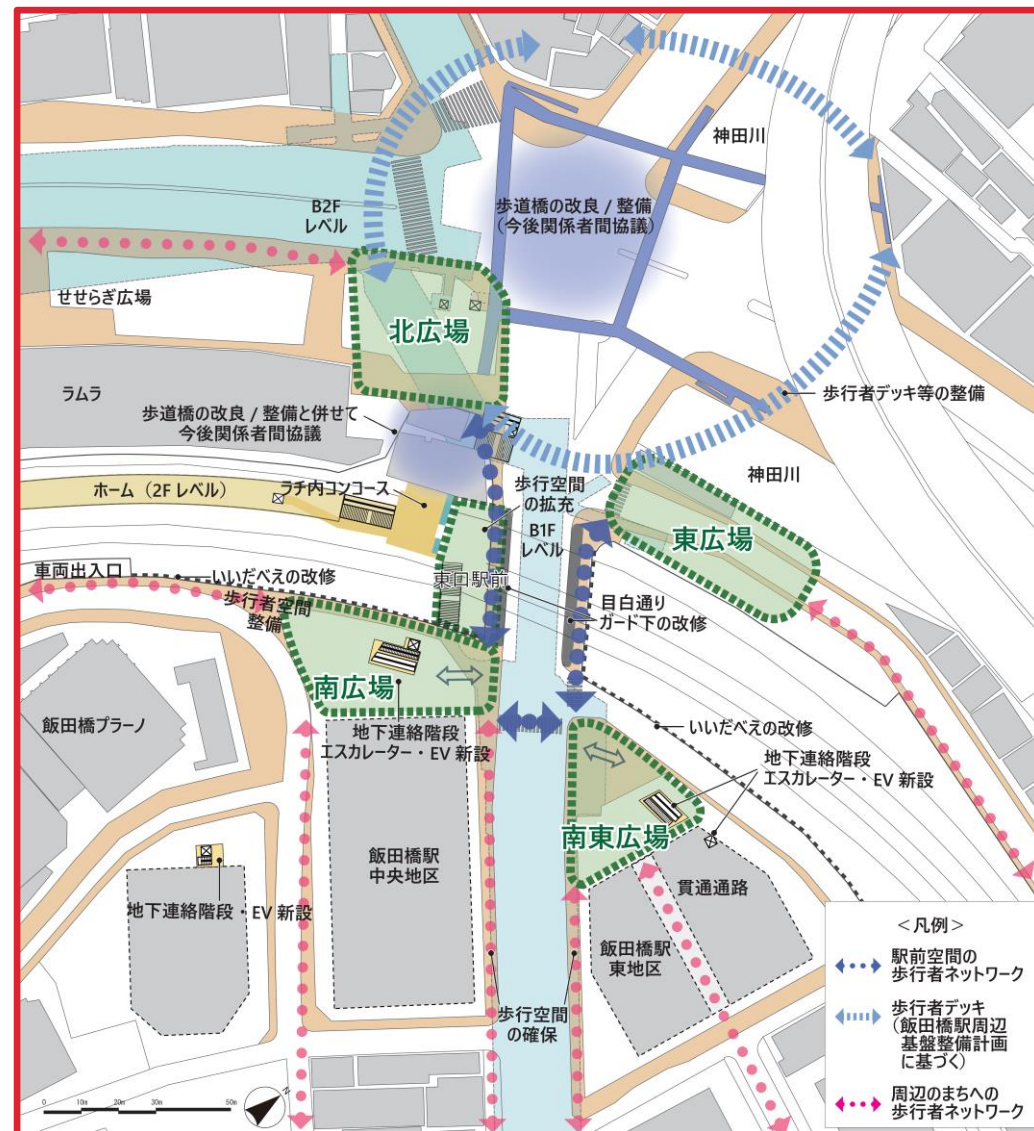
3. 飯田橋駅東口新整備構想（検討案）

●飯田橋駅東口新整備構想図（案）

＜飯田橋駅東口新整備構想（令和3年11月）＞



＜飯田橋駅東口新整備構想（検討案）＞

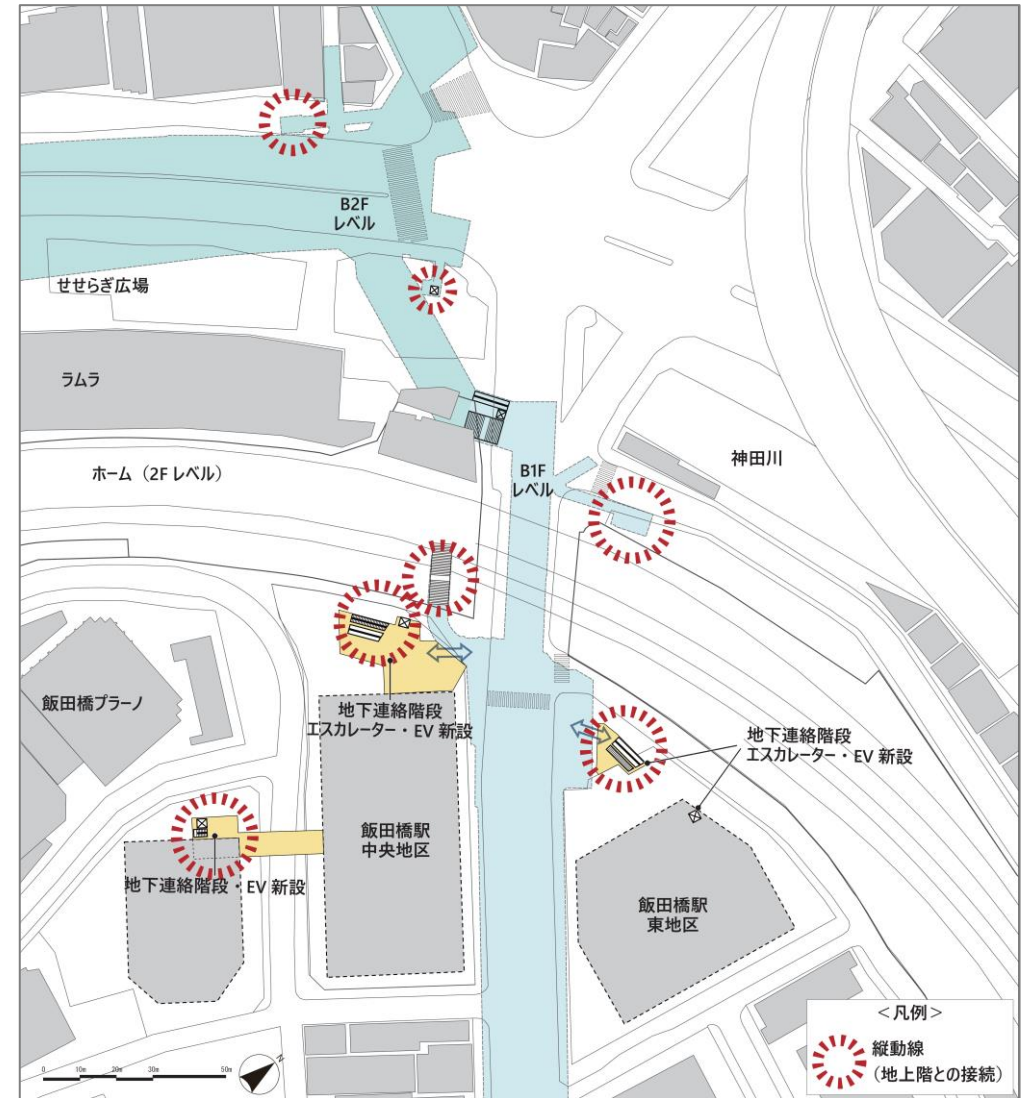


●飯田橋駅東口新整備構想図（案）（地上・地下区分版）

《地上部分》



《地下部分》



4. 今後の進め方について

●今後の概略検討スケジュール

- ・ 今後、区に寄せられたご意見を踏まえ、「飯田橋駅東口新整備構想」の改定素案の作成・検討を進めて参ります。
- ・ 改定素案については、再度皆様にご確認・ご意見を頂戴する場として、パブリックコメントの実施を予定しています。
- ・ その後、改定案として取り纏めを行う予定です。

